1 この科目の構成について

教　　科	数学科	科　　目	数学演習	単　　位	２単位
対象コース	カレッジコース	対象クラス	３年５・６組（理系）		
使用教科書					
使用副教材	フォローノート数学ＩＡ（数研出版） フォローノート数学ⅡＢ（数研出版）				

2 この科目の目標・学習内容・学習方法について

学 習 目 標　　―この科目を学習して何を身に付けてほしいのか―

・数学ＩＡⅡＢの基本事項を復習し、実践問題に応用するための土台を作る。

学 習 内 容　　―この科目で学習する大まかな内容―

●数学ＩＡⅡＢの復習
●センター試験対策

学 習 方 法　　―この科目を学校と家庭でどのように学習すればいいのか―

（１）学校
問題集で演習し，解答解説をします。

（２）家庭
家庭学習においては出された宿題は確実に解決し、分からなかった部分は授業での解答を手がかりに積極的に質問し、解決できるようにしておいて下さい。授業中に解いた問題も、家庭でもう一度解きなおしましょう。十分な演習量を確保し、数多く問題に触れるよう心掛けて勉強してください。

3 この科目の評価方法について

評 価 方 法　　―何を使って評価するのか―

⑴定期考査…年４回、定期考査を実施します。授業での学習内容、問題集、それらの類題から出題します。
⑵小テスト…必要に応じて単元確認テストを行います。
⑶演習プリント…プリント演習は必要に応じて行います。提出状況は平常点に加えていきます。
⑷学期中の課題…授業理解の確認のために宿題を課します。また、長期休業中には宿題を課します。

評価における定期考査の割合
６０％

4 この科目の評価の観点について

評 価 の 観 点　　―この科目の学習内容はどのような基準で評価されるのか―

（１）関心・意欲・態度
各分野の考え方に関心を持ち、意欲的に取り組んでいるかは、授業への出席状況・授業へ取り組む姿勢・課題の提出状況を見ます。

（２）思考・判断
授業の各分野において、単に計算ができるだけでなく、より効率的な解法はどのようなものであるかを考えているかを見ます。

（３）技能・表現
答案作りについて、論理的かどうか。また各分野において、事象を数学的に考察し、表現し、処理する仕方や推論の方法を身につけ、的確に問題が解決できるかどうかを見ます。

（４）知識・理解
各分野の定理・法則・用語を理解し、基礎的知識が身に付いているかは、定期考査を見ます。

5 この科目の学習計画について

年間学習計画 ―この科目でいつ・何を・どのように学ぶのか―				重視する評価の観点			
期	月	学習の項目	学習の内容	関	思	技	知
1	4	**フォローノート数学ⅠA**					
		数学Ⅰ					
		第０章　復習（数と式、２次関数）	各単元の基本事項を確認します				
		１　数と式の復習(1)		●	●	●	●
		２　数と式の復習(2)		●	●	●	●
		３　数と式の復習(3)		●	●	●	●
		４　２次関数の復習(1)		●	●	●	●
		５　２次関数の復習(2)		●	●	●	●
	5	６　２次関数の復習(3)		●	●	●	●
		第１章　図形と計量	各単元の基本事項を確認します				
		７　三角比（鋭角）		●	●	●	●
		（1 回考査）					
		８　三角比の応用		●	●	●	●
		９　三角比（鈍角）		●	●	●	●
		１０　三角比の相互関係		●	●	●	●
		１１　正弦定理		●	●	●	●
	6	１２　余弦定理		●	●	●	●
		１３　三角形の面積		●	●	●	●
		１４　図形の計量		●	●	●	●
		（2 回考査）					
	7	第２章　データの分析	各単元の基本事項を確認します	●	●	●	●
		１５　データの分析(1)		●	●	●	●
		１６　データの分析(2)		●	●	●	●
		数学Ａ					
2	8	第３章　場合の数と確率	各単元の基本事項を確認します				
		１７　集合の要素の個数		●	●	●	●
		１８　場合の数		●	●	●	●
	9	１９　順列		●	●	●	●
		２０　組合せ		●	●	●	●
		２１　余事象と確率(1)		●	●	●	●
		２２　余事象と確率(2)		●	●	●	●
		（3 回考査）					
	10	２３　独立試行・反復試行の確率		●	●	●	●
		２４　条件付き確率		●	●	●	●
		第４章　図形の性質	各単元の基本事項を確認します				
		２５　平面図形(1)		●	●	●	●
		２６　平面図形(2)		●	●	●	●
	11	第５章　整数の性質					
		２７　整数の性質(1)		●	●	●	●
		２８　整数の性質(2)		●	●	●	●
		（4 回考査）					
		フォローノート数学ⅡB	各単元の基本事項を確認します				
	12	数学Ⅱ					
		第６章　微分法・積分法					
		３７　微分係数と導関数		●	●	●	●
3	1	３８　接線の方程式		●	●	●	●
		３９　関数の極値		●	●	●	●
		４０　関数の最大・最小		●	●	●	●
		４１　方程式・不等式への応用		●	●	●	●
		４２　不定積分・定積分		●	●	●	●
		４３　定積分の種々の問題		●	●	●	●
		４４　面積		●	●	●	●